

◆段ボール物流の課題

- ①荷積みの非効率 ⇒ 荷積み待ち時間の発生 ⇒ 荷待ち時間の削減
- ②荷下ろしの非効率 ⇒ 納品時付帯作業の発生 ⇒ 納品条件の改善

◇改善施策

①配車業務を受託（AZUMA）

- > 配車担当と乗務員とのコミュニケーションが改善 ⇒ 問題発生箇所の特定
- > 製造順番の変更申し入れ等により荷積み待ち時間が改善 ⇒ **荷積み時荷待ち時間の削減**

②納品条件改善（日之出紙器様）

- > パレット納品可能なお客様の拾い出しとパレット納品への切り替えにより、荷積み・荷下ろし時間が改善
- > 納品指定時間の解除可能なお客様へ解除依頼し、納品時間の集中を緩和
- > 納品時の付帯作業の改善依頼により、荷下ろし時作業時間を削減
- > 納品伝票の記載事項をより詳細にすることにより、配送トラブルを回避 ⇒ **荷下ろし時間の削減**

③配送車両のフレキシブル運用（AZUMA）

- > 定期便＋増便運用によるムリ・ムラ・ムダの排除 ⇒ **配送効率の改善**

④工場庫内の改善（日之出紙器様）

- > 工場内リフト作業をすべて受託、リフトマンのコミュニケーションが改善し出荷作業の時間短縮を実現
- > 工場内のレイアウト変更により出荷時の効率が改善 ⇒ **出荷作業時間の短縮**

段ボール配送における課題改善

問題発生箇所



A 段ボールメーカー



配送トラック



納品先

B

問題発生箇所 A

【段ボールメーカー出荷時】

・荷待ち時間の発生

- ⇒ 配車係と乗務員のコミュニケーション
- ⇒ 製造順序の調整
- ⇒ リフト作業の効率化
- ⇒ 工場内レイアウトの変更

問題発生箇所 B

【納品時】

・荷待ち時間の発生

・過剰な付帯作業の発生

- ⇒ パレット納品化
- ⇒ 納品指定時間の解除
- ⇒ 付帯作業の改善
- ⇒ 納品伝票の詳細化